【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和5年9月7日(2023.9.7)

【国際公開番号】WO2021/075341
【出願番号】特願2021-552355(P2021-552355)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ 17/08(2006.01)
Ｇ０３Ｂ 21/14(2006.01)
Ｇ０３Ｂ 21/28(2006.01)
Ｇ０２Ｂ 13/18(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ 17/08　　Ａ
Ｇ０３Ｂ 21/14　　Ｄ
Ｇ０３Ｂ 21/28
Ｇ０２Ｂ 13/18

【手続補正書】
【提出日】令和5年8月30日(2023.8.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
比較例に係る投射光学系２１０において、反射光学系２１２の反射面は、光軸Ｚ１から離れるに従い、屈折光学系２１１側に凸形状で、屈折光学系２１１とは反対方向にサグ量が深くなるような非球面形状を有している。このような反射面の形状では、光軸Ｚ１から離れるに従い、反射面からの出射光線の出射角度が相対的に大きくなる。図３に示したように、反射面における光軸Ｚ１から遠い領域からの出射光線Ｌｂの出射角度が、反射面における光軸Ｚ１に近い領域からの出射光線Ｌａの出射角度に比べて相対的に大きくなる。